

生研ニュース

生研協議会第4回會合

生産技術研究所の運営方針について所外の有識者の意見を求める生研協議会は去る24年10月1日に成立したので、26年9月末日で第1期協議員の任期は満了した。第1期協議員中の大部分が留任し、それに新たに、16名の協議員が加わり、計39名が第2期協議員として就任した。

10月31日第4回協議會が東大安田講堂内で開催され例によつて生研兼重所長から現況報告があり、次いで外郭團體の設立の件を協議し、設立が協賛された。外郭團體として提案されたものは、財團法人組織として將來は種々生研の事業その他の助成や奨励を行うのであるが、とりあえずは生研の受託研究や中間試験研究における人的、物的の援助をすることにあり。法人の資産は主として協議員を中心とする諸會社等からの寄附を希望しているが、これは所内に設立準備委員會をつくつてから、そこで検討することになっている。以上の寄附行為案を採録すると下記の通りである。

この法人は(中略)次の事業を行う。

1. 東京大學生産技術研究所の研究助成。

2. 生産技術に関する研究の委託または委託。
3. 生産技術に関する研究成果の實用化。
4. 生産技術研究所において顯著な業績をあげたものに對する奨励金の交付。
5. 生産技術研究所における研究者の青年奨励。
6. 生産技術に関する出版ならびに普及。
7. その他目的達成に必要な事業。

部 外 活 動

寄 稿

- ◇教授 高橋安人「熱交換の自動制御」日本機學會誌第54巻、第293號
- ◇助教授 大島謙次郎「天府時計の駆進機誤差について」「天府時計駆進機構の高速度撮影」時計生産技術の研究、日本學術振興會發行
- ◇助教授 松永正久「時計のゼンマイに関する研究」同上(同上)

講 演

- ◇助教授 松永正久「ラッピングに関する研究」精機學會講演會(1951・10・21)
- ◇助教授 中西邦雄「低壓空氣中の閉路特性」電気三學會東京支部連合大會、於東京大學(1951・11・3)
- ◇教授 高木 昇、特研究生 尾上守夫「双入力型濾波器とその超短波水晶發振器への應用」同上(同上)
- ◇教授 星合正治、助教授 安達芳夫「酸化銅陰極の接觸電位差について」同上(同上)
- ◇教授 星合正治、教授 森脇善雄、特研究生 猪瀬博「表面波線路の諸特性(II)」同上(1951・11・4)
- ◇助教授 齋藤成文、履 須田徳顯「4000 Mc.における磁石檢波器特性とQ測定誤差」同上(同上)
- ◇助教授 野村民也「饋送演算回路の誤差」同上(同上)

筆 者		紹 介	
◇山田 嘉昭 助教授	専攻 材料試験 塑性學	◇菅野 昌義	大學院特研究生 専攻 //
◇輪竹千三郎 助手	専攻 //	◇宮津 純	教授 工博 専攻 流體力學 流體機械學
◇岡 宗次郎 教授	工博 専攻 無機工業分析學	◇松永 正久	助教授 専攻 精密加工學 電子顯微鏡
◇末岡 清市 助教授	理博 専攻 應用數學 理論物理學	◇坪井 善勝	教授 工博 専攻 建築構造學
◇久松 敬弘 助教授	専攻 電気冶金學	◇富井 政英	大學院特研究生 専攻 //

(以上全員生研所員)

編 集 後 記

◇本誌もいよいよ4年目の新春を迎えることとなつた。講和條約調印後のわが國は獨力で國際社會にみずからの地位を切りひらいていかなければならない。半分になつた國土の中で8千萬の同胞が生存するみちはただ一つ、工業をさかんにすることのほかにあり得ない。わが生研もその一翼になつて所員一同研究に精進しているが、本誌にもその成果の一部をわかりやすく説明して、諸兄の御參考に供することとした。

◇昨年は待望の民間放送が開始され

今年にはテレビジョンの放送も開始される豫定で、わが國の技術界もなかなか多忙である。米國ではすでに一千万以上の受像機をそなえ、サンフランシスコの講和會議の實況を東部の諸都市へ中繼したほどに進歩している。海外の研究がどんな状況であるかを知りたいのはだれでも同じことと思う。本誌から福田武雄教授の「海外研究情報」を連載することとなつたのはこの熱望にこたえるゆえんで、大いに御期待を乞う次第である。(Y.M.)

編 集 委 員

編集委員長	*友 田 宜 孝
編集委員	山 田 嘉 昭
	渡 邊 町 原 長
	水 石 桑 源
	森 野 村 義 民
	* 村 村 亦 夫
	原 岡 善 四 郎
	丸 濱 宗 次 郎
	九 安 口 隆 和
	星 野 昌 一
	下 村 潤 二
	水 野 晴 明
	清 水 清 憲
	(* 印は當番委員)

編集幹事
編集室
誠文堂新光社

購約申込
本誌は性質上市販は僅かになりますので直接發行所へ豫約をおねがいします。

1年分 1020圓
半年分 510圓
豫約の方の送料は本誌直轄

第4巻第1號 生産研究 定價85圓(郵費4圓)
1951年12月25日印刷 1952年1月1日發行

編集者 友田宜孝
東大生産技術研究所
千葉市千葉区内彌生町
電話 千葉 366-370

印刷所 大同印刷株式會社
東京千代田區神田錦町3-1

發行者 小川誠一郎

發行所 株式會社 誠文堂新光社
東京千代田區神田錦町1-5
電話神田(23) 2126-2129
郵便東京 6294・6567